

全国からふるさと湖南市へ！

ふるさとときらめき湖南づくり寄付

(湖南市ふるさと納税)

—平成27年度の状況を公表します—

応援ありがとうございます！

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月15日)は、

件数:2,937件

金額:66,278,905円

の寄付をいただきました。



■寄付金の使いみち

- 天然記念物ウツクシマツの保全:283万5千円
- 図書館の機能充実:196万円
- 観光の振興:555万円
- 歴史文化遺産の周辺環境整備:357万3千円
- スポーツ施設利用環境の充実:285万円
- 地域福祉施策の充実:619万7千円
- 地域活性化に関する事業(三雲駅周辺整備事業など):
908万円
- その他(石部小学校建替事業):3,423万3千円

ふるさと納税とは

ふるさとを応援したい、ふるさとのために何か貢献したいといった納税者の思いを実現する「ふるさと納税制度」。出身者に限らず、湖南市を「ふるさと」と思い、応援してくださる人ならどなたでも寄付していただくことができます。また、確定申告などをすると、お住まいの市町村に納める住民税や所得税の控除を受けることができます。

寄付をしていただいた人に「お礼の品」として市特産品を！

平成27年12月から、お礼の品をお送りしています。現在、約70品の特産品を用意しています。

帰省された家族、親戚、遠方で暮らす友人などに「ふるさとときらめき湖南づくり寄付」についてお声掛けください。

☎地域創生推進課(東庁舎)

☎71・2316 ☎72・2000

先月25日に堺市で開かれた第123回近畿市長会総会で近畿市長会長の職を全うさせていただきました。そこで、今月は自治体同士の協力についてレポートします。

近畿市長会は、近畿111市が連絡協調を図りながら、各市政の円満な運営をめざす組織です。全国市長会の近畿支部にもあたります。

全国市長会には、近畿市長会のような9つの支部市長会があり、47都道府県市長会とともに、813市区が加盟しています。都道府県市長会↓支部市長会↓全国市長会と都市自治体共通の課題を集約することで、全国で必要とされる政策を作り上げ、政府や国会に働きかけていきます。

全国市長会では、最も中核となる政策推進委員会に所属し、昨年度は全国の学校教職員定数の機械的な削減を抑えることができました。また、委員会は社会



また、栗東市とは栗東・湖南広域行政協議会を、野洲市や竜王町とは総合調整協議会を設けています。

さらには、野洲川改修促進協議会、地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会、南都上水道用水受水市連絡協議会、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会、大津湖南都市計画推進連絡協議会、草津線複線化促進期成同盟会、滋賀県後期高齢者医療広域連合など多くの組織があり、それぞれの目的達成に向けて活動しています。

経済委員会に所属し、これまでも厚生労働、文部科学行政について意見を述べてきています。専門部会では、地方分権改革検討、子ども・子育て新システム、道州制検討、新たなまちづくりの各会議に参加しています。

滋賀県市長会は県内の13市で構成され、過去に会長職もお預かりしましたが、現在は相談役と社会文教部会長を務めています。

市長会以外にも自治体間で協力する場面はあります。一番身近な甲賀市とは、甲賀広域行政組合と公立甲賀病院組合を組織しています。行政組合では、自治体が担わなければならない消防や衛生、徴税行政を共同で行っています。